

## 学校再編についての意見交換会 意見等の要旨

対象：こごた幼稚園保護者等

開催日時：平成28年9月28日（水）午後0時30分～

会場：こごた幼稚園多目的ホール

参加者数：6人

（保護者等）

統合することに反対ではない。やはりどう考えても、そういう傾向にあるのは間違いないと思う。しかし、どこに新しい中学校を建てるかというところは気になっている。通学が長ければ長いほど、ロスになる部分が長いので、やはり勉強とかそういうのも効率的にできない可能性が十分考えられるので、その点はどのように考えているのか。

また、そうなってくると黎明とか中高一貫のほうに考えがいく方も出てくるのではないかと。その点、町の中学校存続ということも踏まえて、どのような考えなのか。

（教育委員会）

通学時間は最大でも30分以内にしたいと考えています。今でも15～20分の通学時間をかけて通っている中学生も多くおりますので、多少の時間は長くなりますが勉強等に直接影響することはないと思います。また、大崎市にある黎明中学校に通うのにもある程度の時間はかかるのではないのでしょうか。

町内の中学生がどのような理由で黎明中学を選ぶかは別としても、親御さんや中学生本人にとっても選択の幅が広がることとなるのでよろしいかと思えます。本町でも他市町から来ていただくような特徴のある中学校をつくらなければいけないと考えています。

（保護者等）

再編後の学校跡地はどうするのか。地域の方が非常に気になっているのは、コミュニティーの集まる場所がなくなるというのが一番懸念されていることだと思う。そうしたときに、小学校というところが今までの集まる唯一の場所だったとしたら、そこを公民館にするなり、そういった代替案のようなものがあればお聞かせいただきたい。

（教育委員会）

中学校については専門業者に施設の状況を調査していただいています。今後活用が可能か否かも含めて、その結果を見なければわかりません。

また、コミュニティー機能の大きい各小学校については現在は再編する考えはありません。

(保護者等)

夏休みに駅東地域交流センターで教育委員会主催の勉強会を行っているようだが、中埜地区の子どもたちは通えない。不動堂中心になっているような感じがする。その時点で差が出てきているのではないか。その取り組み自体はとてもいいと思うが、子供たちがそうしたものに接するチャンスというものが、地域間で差が出てきているのではないか。

(保護者等)

チャンスが平等でないというのが一番の問題ではないか。確かに、中学校で統合すると、みんな刺激になってレベルは上がっていくと思う。しかし、その前段階の小学校のときのレベルの差が中学になってもそのまま影響してくるので、そこから同じレベルまで上がっていけるかというところが非常に難しくなってくる。

(教育委員会)

各小学校の子どもたちに平等な教育機会を設けて行っています。

(保護者等)

小学校の時にスクールバスで通っている子どもたちが中学校に進学した時に、小学校の時に徒歩で通学していた子どもに比べて基礎体力の差が劣っているのではないかとよく耳にする。親としては、私たち自身も徒歩で通ったので、できるならば徒歩で通わせたいと思う。治安の問題もあるかと思うが。

(教育委員会)

スクールバスによる通学は子どもたちの体力低下につながるのではないかと心配されます。さっそく通学手段と基礎体力に相関関係があるのかを調べます。

(保護者等)

中学校の再編よりも小学校の再編が先ではないか。

(保護者等)

私もその意見に賛成。

(保護者等)

私もすごくそう思う。幼稚園でせっかく仲よくなったのに小学校で離ればなれになって、思春期になった中学校でまた一緒になって一からまた人間関係をつくり上げなければならぬ。すごくもったいない。小学校をいち早く再編してほしい。

(保護者等)

小学校の話が消えるという話だったので、「へえっ？」と驚きました。

(保護者等)

小学校先に再編、もう一回プッシュできないか、教育委員会側としては。結局、余りに地域の年上の方々の意見と保護者世代との温度差があり過ぎるので。

(教育委員会)

小学校を早く再編してほしいというご意見は、教育委員会として意外です。保護者の方々と住民の方々の意見とでは違いますね。

しかし、教育委員会としては現在の中学校の施設の古さを考えたら、中学校の再編についても待ったなしの状態だと思います。中学校も急がなくてはなりません。

(保護者等)

山形県大蔵村の小学校では、テストを全部先生が点数を書いておいてくれて、それを全部表にまとめておいて、通信簿は親がとりに行く。その時にしっかりと説明をされて、学習が足りない児童には補習をする。そこは1クラス十二、三人ぐらいしかいないが、そのようにフォローもきちっとしている。中学校でもやはり塾なんかもないからと言って、週1回、コミュニティセンターのような所に塾の先生を呼んで、無料で見てあげますというふうにして、教育に対してしっかりしている村もある。

(教育委員会)

そういうことが必要ですね。

(保護者等)

中学校の再編は誰も否定しないと思う。幼稚園の保護者が今思っているのは、自分たちの子どもたちが小学校に入学した時にどうかという目先のことだと思う。以前住んでいた横浜の方の話聞く限りだと、やはり小学校交流が盛んだ、模試でも何でも。

(教育委員会)

学校間の交流は必要ですね。

(保護者等)

小学校の段階で、お互いが刺激し合えるような環境づくりというのをつくっていかないと、かなり大変なのかな。たくましい子ができないような気がする。

(保護者等)

美里の全部の小学校の教師の方々なんかも、ほかの学校をお互いに見て指導の仕方とかを確認したりとかするのを頻繁にやられたら良いのではないか。また、例えば北浦小学校に中塚小学校の先生が来て教えたりとか、そういったやり方はどうか。教師間交流、教師のレベル向上というのも、多分課題としてはあるかと思うので。

(保護者等)

親が中学校の運動会と一緒に参加していることに驚いた。中学生は親から精神的に自立する年代なのに、どうして親と一緒に参加する行事が中学校にあるのか。子ども自体の精神的な成長が追いつかなくなると高校になっても精神的に大人になれないではないか。

(保護者等)

中学校も再編するならば、再編したからいいではなくて、やはり中身だと思う。それで、あぐらをかきようではいけない。今の社会との温度差、もう少し中身を見直したらいいのではないかと思っている。

(保護者等)

職場体験をもっともっと積極的に教育の場に活かしていくべきだ。

(保護者等)

企業でも協力的な姿勢を持っている。マイクロバスで送迎もしてくれる会社もあるくらいだ。

(保護者等)

学校で子ども達に社会のことを教えるには、一番簡単なのは、保護者の人たちがやっている仕事を学校で子ども達に話してあげることだと思う。それぞれの保護者がやっている仕事はみな違うので、一通り聞くのが一番早いのではないか。保護者は自分の仕事についてなら説明できると思う。